

磐城時報

編輯者 石城郡平町新屋町十四
印刷者 石城郡平町新屋町十四
發行所 石城郡平町新屋町十四
電話 一四七
代價 一月一元二角 三月三元五角 半年六元 一年十二元
廣告料 一行一四十字 第一日五分 第二日以下四角五分 長期優待

赤井川瀨炭礦に對し 未拂賃銀支拂交渉

誠意のない場合は強硬手段

石城郡赤井川瀨炭礦の休山に無の有様となり且需要期に近づき對し社會民衆黨磐城支部では同炭礦方面は近年になく活氣づいたので支部の幹部は數回に亘り協議中である。なほかく貯炭激減の解決に付いて交渉を重ねる五分緩和することとなり各炭礦では何等解決を見ずにいたが、二十七日午前十時から支部代表者として中野、綿引、折笠の三名が炭礦事務所にて川瀨幸治氏と會見速かにこの未拂賃銀問題を解決するやう交渉をなした。支部としては川瀨氏に解決の誠意がないなら最後の強硬的手段をとる方針らしくこの問題が如何に解決するかは頗る注目されてゐる。

湯本區議選

愈々色めく

石城郡湯本町大字湯本區の區會議員の改選は期日の切迫と共に漸く白熱化し入山炭礦からは五名の炭礦を背景として出馬しその他各町からも候補者があつて出馬し既に定員を超過してゐる。更に見られる候補者がある。石城郡農會では數年前からこの區を栽培の有利な事を農家に宣傳したので本年は五十石位の收穫を行ふ等である。

武選選手

落三郡の

落三郡在郷軍人分會では二十七日富岡町で明治神宮に於て舉行される武選選手大會に出場する選手の豫選會を行つた結果石城郡から選抜されたもの左の如く、
銃劍術 永戸村養谷久光、夏井村水竹今朝一
軍刀術 高久村養谷久太郎

栽培協議

ピール麥

石城郡農會では數年前からピール麥栽培の有利な事を農家に宣傳したので本年は五十石位の收穫を行ふ等である。

磐城住吉坑

十月中旬に着炭

内郷村磐城炭礦では工費六十余万、同坑の坑口は高坂にあり、萬圓を投じて新坑坑道五千尺を掘進し、た十萬餘坪で炭質良好なため、遂有望の新坑である。

貯炭減じ

炭礦活況

石城の各炭礦では出炭制限を行つた結果昨今では元山貯炭は皆愈々十月中旬着炭する事になつて、途有望の新坑である。

保健組合副會長

保健康者中藝妓、酌婦、娼妓、カフエー女給の健康を保持せしむるため之等の健康保健組合聯合會を組織する事になつた

會長は渡邊衛生課長で副會長は谷口仁太郎氏に決定した。

兄弟の死んでも

藝妓を歸る主人

藝妓の父から説諭願

四倉市場取引

四倉

南市場二十七日取引は八百三十六貫で最高八十圓、最低六十六圓、平均七十三圓六十錢である。

五位鷲飛込

二十八日午前十一時頃、平町元石城郡役所會議室に五位鷲が飛び込んできたのを郡農會大山技師が捕へ飼養中である。

記念切手發賣

平郵

北海道から石城まで

駈落した妻探し

鮮人平署にすがる

朝鮮慶尚南道昌原郡口南面金成（二九）は妻金斗連（十八）と共に北海道白糠郡音利村で働いてゐたが、そのうち妻は同僚である朴宗錫（三三）と情を通じ八月三十一日兩名が駈落したが、調査した處石城郡内郷村大字高坂に磐城炭礦坑夫をしてゐると聞ひ出た。

鮭がとれる

最近の鮭川

石城郡種田町地先鮭川の鮭は目下豊漁で味も亦佳良なる處から縣でも近來繁殖に努めつゝあり、鮭川鮭繁殖組合も逐年孵化數を増加してゐる有様で相馬郡仁井田川につぐ鮭漁地として常磐線一帯に聲價を高き近郊より舟遊びや鮭漁の見物も多く活況を呈してゐる。今年も殊に豊漁を呈してゐる。今年も殊に豊漁を呈してゐる。今年も殊に豊漁を呈してゐる。今年も殊に豊漁を呈してゐる。

田村の泥棒

豊間で捕はる

田村郡大越村大字下大越新田源吉（四〇）は十日程前同郡七郷村で數件の窃盜を働き石城郡に入らんとした處を二十七日午後十時、小野新町署から引取りに來た伊藤刑事に身柄を引渡した。

驚いた!!!

こうまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

政友會脱退の辭

林甫 佐藤 作平

政治的に永い間政友會に好意を以つて來た私が今日政友會本部幹部の取り來つた跡をみて政友會と云ふものに全然好意を持つ事が出来なくなつた事は私許りでもあるまいと思ふ。

年増女家出

安積郡大槻村字針生七海（ハナ）（四三）は本月初旬家出したが石城郡好間村に潜伏してゐるらしいと平署に搜索方を願ひ出た。

驚いた!!!

こうまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

田村の泥棒

豊間で捕はる

田村郡大越村大字下大越新田源吉（四〇）は十日程前同郡七郷村で數件の窃盜を働き石城郡に入らんとした處を二十七日午後十時、小野新町署から引取りに來た伊藤刑事に身柄を引渡した。

政友會脱退の辭

林甫 佐藤 作平

政治的に永い間政友會に好意を以つて來た私が今日政友會本部幹部の取り來つた跡をみて政友會と云ふものに全然好意を持つ事が出来なくなつた事は私許りでもあるまいと思ふ。

原町通信

原町競馬

参加馬五十余頭

相双産馬畜産組合より成る同郡原町競馬大会は十月十一、十二、十三の三日間に亘り執行する事は既報の如くなるが...

消防秋季検閲

署管内の消防秋季検閲は十月二十日一町五ヶ村原町に於て舉行、又南相小高町外二ヶ村の検閲は十一月十日と決定された。

ハガキ集

投書歓迎

我が大平町に公會堂のないのは遺憾に堪へず、平伏見町長殿、一刻も早く設置せられん事を願ふ、緊縮の世ではあるけれど住民を愛する心あらば一つふんばつてやつてくれ給へ。(愛町生)

誤つた職業感念

(下) 中尾生

兎に角、彼等は風采とか、仕事の外見とか、難易とかに依つて、又經濟的事情等に依り職業に貴賤の別を定めてゐるやうである、近時農村の筋肉の労働を厭ふて都市へと集中し、地方が益々疲弊して往く原因の一つも茲にある、筋肉労働を卑下するのは思想が正しき職業観念と言へるであらうか。風采の如何に依り貴賤の別を付けないとするに至つては尚ほ更の事で、世間には斯多の事實がある。

青年には卑屈な考へがあつてはならぬ、少くとも他人の蔑視によつて労働を厭ふ如きは以ての外で、何處迄も裸一貫でなければならぬ。夫々自分の天性に應じて、分に甘んじていそしむ職業に何んの貴賤の別があらうか。何處に人を笑はれる点があらうか、差別を付けて笑ふ者こそ却つて正氣の沙汰ではない。

活力に充ちたる青年の抱くべき理想は必ずしも大臣、大將であつてはならぬ、どの職業どの方面と決して限定さるべきではない、自分に適する方面に進み、特殊の技能を以て努力し何れに進んでも貴賤の別はつけられない譯である。必ずしも武を以て文を笑ふことも出来ず、政治方面にあらすとして實業方面を卑下する事は出来ぬ。軍人たり、政治家たり、官吏たることを以て最大の理想とするが如きは大きな誤りで此の理は萬般の職業に就て言ふことが出来る。青年は之等に對する正しき觀念を抱くだけの自覺と自尊心を必要とする、而して力強い生活を建設しなければならぬ。(終り)

三人殺しを逮捕するまで

小田部警部(寄)

七月二十五日の日曜日午前十時頃であつた。保安課長自宅の卓上電話がはたゞしく鳴つた、何事やらんと受話機を採れば飯坂警察署からの急報だ。それは山形縣の板谷に續いた荷荷澤山林内炭焼小屋で、炭焼夫藤野三三が何者かに唐剣を以て殺害せられたといふ旨、米澤警察署上山村巡査駐在所に届出であつたが現場は深山の事とて、福島、

山形何れの管轄に属するか明かでない爲め、同駐在所は所屬米澤署に急報すると共に飯坂署にも通報して来たといふのである。それで早く地圖をあけて見ると現場は飯坂署管内の様に思はれたので飯坂署では直に署員に非常召集を行つて原署長以下全署員をあげ保安課からは小田部警部、鯉淵巡査部長、福島地方裁判所からは中島豫審判事、検事、書記の一行鈴木警部を同伴して現場に急行した。現場には米澤警察署からも次席警部以下数名の刑事が来て居た。場

冬物の代表的

新柄大賣出し

新柄に映ゆる三井

今秋の獨占的製品

本セルと本ネル

今秋の代表的作品

模様銘仙とモス

各種豊富に新着、此際平賣の御引立に酬ゆる爲徹底の特價を以て提供致します

三井呉服店

平三丁目(電話三八番)

所は飯坂署の管内であるが、板谷方面は地理的に密接の關係があるので捜査上連絡共助することを囑託して署員は一先つ引上げた、現場は奥羽本線板谷驛を去る東北地方約三十町(信夫郡中野村字大瀧地内を去る西南方一里廿町位)荷荷澤官有林の中部に位し、板谷驛から行くも、一方米澤街道中野村から行くも、何れも急坂をよち密林をわけて炭焼夫、樵夫、獵人の歩む細道で、如何にあせつても現場までは二時間余かかる、所謂奥羽山脈の中程なのだ(つゞく)

煙突は朝日 石綿セメント製 朝日煙突 絶対にはやせぬ!!! 経済的で火災の心配がたい 突煙るく強 程す晒に露雨 店約特 店商屋釜

蒲鉾製造開始 夏期氷水販賣中は御最負に預り厚く御禮申上候今回氷水を打切り蒲鉾類の製造販賣を開始致候につき御用命の程願上候 蒲鉾類一式 祝儀引物一式 さつまあげ 吉原串あげ 御申越次第迅速に配達致します 折詰仕出し 藤寅 平町一丁目(電話一四一番)

耳鼻咽喉科専門 氣管食道科専門 病室完備：自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

木村病院 産婦人科 整形外科 骨關節外科 内臓外科 藤本順 木村寅次郎 平町新川町(電話一六四)

警城共済病院案内 内科 小兒科 外科 内臓外科 整形外科 皮膚泌尿科 産婦人科 女子泌尿科 耳鼻咽喉科専門 光線科 物理學的診療科 衛生試験所 衛生試験所 衛生試験所 衛生試験所 本院主事 賀岡 電話七二番

初音 平町田町 電話二三六番